くまもとがもっと近くに!

3月12日に全線開業した九州新幹線で、熊本県では、既存の新八代、新水俣に加え、新玉名駅と熊本駅が開業した。全線開業と同時にスタートした山陽新幹線との直通運転で、新大阪～熊本間は、最短で2時間59分で結ばれる。今回は、新玉名駅や熊本駅から向かえる注目の新観光情報を中心に紹介。また熊本県内では、9月30日まで、九州新幹線全線開業記念「熊本発レンタカー特別キャンペーン」を開催中。熊本県でレンタカーを借りるとレンタカーの九州内乗捨料金が無料となる。対象レンタカーは、オリックスレンタカー、レンタカージャパレン、バジェットレンタカー。さらに会社ごとに特別な利用料金割引も行われている。

他にも、レンタカー利用者には、熊本県内観光地で観光施設入場料割引や各種グッズプレゼントなどの特典があるクーポンを配布中（1台に付き1冊）だ。

新玉名エリア

玉名温泉さつき別荘の露天風呂

新玉名駅へは博多から九州新幹線つばめで約40分。新玉名駅からは、車で約5分で玉名温泉に行くことができる。

玉名温泉はラジウム含有量が多い単純温泉。旅館組合加盟の旅館ホテルは11軒あり、日帰り入浴施設も充実しているのが特徴。さらに玉名といえば、ご当地ラーメンとして人気が高い熊本ラーメンのルーツといわれる玉名ラーメンも人気。食べ歩きの観光客の姿も多くみられる。

ほかにも、近年地元の薬草を使った薬草料理が注目を集めており、新玉名駅の薬草ダイニングたんぽぽや玉名温泉旅館（要予約）で食べることができる。

万田坑

万田坑

■旧万田坑（有料区域）の入場料
大人400円（団体320円）高校生300円（団体240円）小・中学生200円（団体160円）
※万田坑ステーションで入場券を購入
［見学時間と休館日］
見学時間　午前9時30分～午後5時。（有料区域への入場は午後4時30分まで）
■休館日：毎週月曜日（祝日の場合翌日）、年末年始
■施設ガイド
「万田坑施設」施設ガイド（無料）
定時ガイド：10時、12時、13時30分、14時からの計4回（約1時間程度）、土日祝は、上記に加えて11時30分も実施。
■問い合わせ先：万田坑ステーション
0968-57-9155

新玉名駅から車で約30分のところにあるのが三池炭鉱の万田坑。わが国最大規模の竪坑で、1997年3月の閉鎖後、第二竪坑・ヤグラ、巻揚機室、倉庫およびポンプ室、安全燈室および浴室、事務所、山ノ神祭祀施設などが保存されている。日本の近代化に大きな役割を果たした三池炭鉱に現存する明治・大正期における最大級の施設であり、当時の優れた炭鉱の技術を伝えているため、1998年5月に国の重要文化財に指定。2009年1月にはユネスコ世界遺産暫定リストに登録された。昨年4月には、保存修理も終了し、一般公開が始まっている。

併設の万田坑ステーションでは、三池炭鉱や万田坑の資料、模型が展示されている。

宮崎兄弟資料館 宮崎兄弟の生家

宮崎兄弟の生家

■観覧料：一般（高校生以上）210円（団体160円）小・中学生 100円（団体80円）※生家は見学無料
■開館時間：午前9時30分から午後5時まで（資料館への入館は午後4時30分まで）
■休館日：月曜日（祝日の場合、翌日）
■問い合わせ：宮崎兄弟資料館
0968-63-2595

万田坑から車を10分ほど走らせると、明治時代、日本を理想的な近代にするべく、またアジアの独立解放と自由のために全財産を投げ打ち、奔走した宮崎四兄弟の生家・資料館がある。特に宮崎兄弟が支援し、辛亥革命を成し遂げた、孫文は二度この地を訪れており、生家では、宮崎滔天と孫文の筆談の様子が人形で再現されている。今年は革命から100周年となる。

山鹿 米米惣門ツアー

米米惣門

■案内料：500円（お一人様、お土産付き）、申し込み予約は前日まで。
■案内時間：60分
出発時間は9:30～、11:00～、13:00～、14:00～、15:00～。
■休み：毎週水曜日、年末年始
※ツアーが休みでも、千代の園酒造と木屋本店は見学可能。
■問い合わせ：山鹿温泉観光協会　0968-43-2952

新玉名駅から車で約40分で山鹿に到着。熊本県を代表する郷土芸能の山鹿灯籠踊りと、泉質がやわらかな山鹿温泉で知られている。

山鹿の中心部の豊前街道沿いには今も歴史ある商店が残っており、特に米にまつわるお店が集まっている。そんな町並みを楽しく観光できるのが「米米惣門ツアー」。酒蔵（千代の園酒造）、味噌蔵（木屋本店）、米せんべい屋などをめぐり、山鹿の文化や歴史を地元の商店主がユーモアタップリに紹介してくれる。

八千代座

八千代座

■開館時間：午前9時から午後6時（最終入館受付17:30）
■入館料：一般520円（団体420円）小・中学生260円（団体210円）
■休館日：毎月第2水曜日、12月29日～1月1日
■問い合わせ：八千代座　0968-44-4004

1910年（明治43年）建築、1988年に国指定重要文化財に指定された芝居小屋。01年5月に「平成の大修理」を5年がかりで終え、2回目の「こけら落とし」を行った。

江戸時代の古典的様式の中にドイツ製のレールを使った廻り舞台や桝席・花道など、充実した機能をもち、江戸時代の歌舞伎小屋の様式を今に伝える。公演のない日は見学ができ観光客に人気。

熊本城 桜の馬場城彩苑

城彩苑 湧々座

城彩苑 バーチャル・リアリティ

九州新幹線全線開業に合わせて、熊本城に「桜の馬場城彩苑」（熊本市二の丸）がオープンした。敷地面積は約1.5ヘクタール。熊本城の歴史や文化をバーチャル・リアリティー映像で紹介する歴史文化体験施設『くまもと湧々座（わくわくざ）』をメーンに、熊本県内の郷土料理や名産品を販売する飲食・物販ゾーンの『桜の小路』のほか、総合観光案内所、多目的交流施設が併設されている。

湧々座

湧々座は、「見て、聞いて、触って、感動体感ができるエンターテイメント空間」がコンセプト。また、英中韓独の4カ国語の最新の通訳装置があり外国人観光客も楽しめる。

1Fは「熊本今昔絵巻」では、加藤清正の肥後入国から細川家時代、西南戦争までを解りやすく解説。最新鋭のVR（バーチャルリアリティ）で、江戸時代中期の熊本城を臨場感ある映像で再現している。他にも武将や姫への扮装、籠や騎馬のレプリカに乗ったりできる。

2Fは「ものがたり御殿」として、熊本ゆかり加藤清正公や宮本武蔵、動物キャラクターが登場するオリジナルの人形劇映画が放映。さらに映画映し出される舞台に役者が登場するライブショーも上演される。

桜の小路

城彩苑 桜の小路

営業時間：物販9:00～19:00飲食11:00～22:00（ラストオーダー 21:00）
■問い合わせ：桜の小路
096-288-5577

熊本県を代表する馬肉料理、辛子レンコンや人気が全国区となったいきなり団子、タイピーエンなどの飲食店や土産物店が並ぶ。また桜の小路限定の料理やスイーツも販売されている。

■営業時間：4月～10月　8:30～18:30（湧々座入館は18:00まで）、11月～3月　8:30～17:30（湧々座入館は17:00まで）
※熊本城夜間開園時には、19:30まで営業時間を延長（湧々座入館は19:00まで）
定休日：12月29日～31日
■入館料
【個人】大人300円、子ども（小中学生）100円
【30名以上の団体】大人240円、子ども（小中学生）：80円
熊本城との共通入園券大人600円、子ども（小中学生）200円
■問い合わせ：湧々座　096-288-5600

注目観光トピックス 子守唄の里 五木村

川辺川ダム建設問題で全国的に注目された熊本県の五木村が観光客の人気を集めている。九州新幹線下車後、熊本駅からは車で約2時間、新八代駅からは約1時間20分。球磨焼酎温泉で知られる人吉からは約50分で五木村に行くことができる。村内では、夏はキャンプや釣りなど、秋は紅葉、早春は福寿草トレッキングなど季節に応じた大自然とのふれ合いや、1年を通じて楽しめる巨石鍾乳洞がある白滝公園が定番また、村の中心部にある道の駅五木には日帰り温泉施設もある。五木村は平家の落人伝説があり、保存食として「山うに豆腐」（豆腐の味噌漬け）が有名。村内では、山うにコロッケなど珍しい料理も食べられる。

川辺川ダム関係では、ダム建設予定地やダム水没予定地の見学、「頭地資料室やませみ」で、むかしの五木村の写真等の資料も見学できる。またJR人吉駅からは定期観光バス「いつきちゃん号」が運行されており、手軽に五木村探訪が楽しめる。料金は大人1人2500円。

※運転日注意
■問い合わせ：五木村観光協会
0966-37-2611

五木村 かやぶき古民家

白滝公園

山うにコロッケ

かやぶき古民家

五木村旧溝ノ口地区の農家を移築。囲炉裏間など昔ながら農家の暮らしや五木の子守唄に関する資料を紹介。語り部が五木の子守唄を実際に歌ってくれる。

別府八湯

〈泉　質〉
（地球上の11種類中10種類）
単純温泉・塩化物泉・炭酸水素塩泉
硫酸塩泉・二酸化炭素泉・含鉄泉
含銅一鉄泉・硫黄泉・酸性泉
含アルミニウム泉

別府八湯には、源泉数が2500以上。1日当たりの湧出量は毎分約9万リットルと日本一のスケールを誇る。泉質は地球上にある11種類の内10種類までが別府に存在する。温泉好きにはたまらないスケールでの湯めぐりが可能だ。歴史のある湯治場として、明治、大正、昭和など地域ごとに時代ごとの町並や建物も残している。一度は聞いたことが無いだろうか別府の地獄めぐりを。別府市の鉄輪温泉などでは、昔から温泉の噴気や熱泥、熱湯などが噴出していたところを「地獄」と呼ぶ。間欠泉や成分が濃い温泉が景勝地や観光スポットになっている。温泉に浸かるだけではなく、情緒あふれる街並みを散策したり、季節を彩るイベントも盛り沢山だ。

堀田

田畑や谷あいから盛んに硫気が噴き出している湯量豊富な温泉。高齢者や身障者に配慮した露天風呂を備えた温泉がある。別府の中でも特にのどか。

別府

温泉場として江戸時代より脚光を浴び始め、別府港、JRなど交通網の発達により温泉施設、温泉宿が立ち並ぶ別府の中心。別府温泉のシンボルの温泉施設「竹瓦温泉」がある。

観海寺

鶴見岳を背景に、標高150mの高台にある温泉地。豊富な湯量と眺望の素晴らしさを背景に大規模なホテルが建ち並ぶ近代的温泉地。昼夜を問わず高台から素晴らしい市街地の景色を楽しめる。

柴石

醍醐天皇と後冷泉天皇が病気治療のためご湯治されたと伝えられている。温度の違う2つの温泉や露天風呂、蒸し湯が楽しめ、家族湯もある。自森林遊歩道があり、森林浴も楽しめる。鉄輪と明礬とともに国民温泉保養地に指定されている。

浜脇

別府市街の南端部に位置し、別府温泉発祥の地の一つ。浜から温泉が湧き出る様子から「浜わき」の地名が生まれた。多目的温泉保養施設の「湯都ピア浜脇」がある。

明礬

江戸時代から入浴剤の基となる“みょうばん”の採取地。白い噴煙が上がる藁葺きの「湯の花小屋」が並び辺り一面に硫黄の匂いが立ちこめる。

亀川

海岸に豊富な温泉が湧出し天然砂湯は亀川温泉の名物。温泉を活用した病院や療養施設、保養所が数多くある。下町の風情を残す街並みも魅力のひとつ。

鉄輪

昔ながらの湯治場の情緒を残す温泉地で、おびただしい湯けむりが立ち上ぼる風景は、「21世紀に残したい日本の風景」で富士山に次いで全国第2位。温泉熱を利用したむし湯等の様々な温泉の楽しみ方ができる。

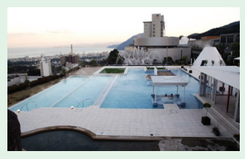
別府地獄めぐり

地獄とは温泉や温泉蒸気の噴出しているところで、別府には、多種多様な源泉があるため、様々な色合いや独特の現象を見学できる。「別府の地獄」として、海地獄、血の池地獄、龍巻地獄、白池地獄の4地獄が国の名勝に指定された。

海地獄 ▶

別府注目スポット

ザ アクア ガーデン The Aqua Garden



杉の井ホテルに注目の新施設が誕生した。家族やカップルで一緒に楽しめる水着着用の屋外型温泉で宿泊客は入場無料（施設内で別途有料サービス有）。温泉プールとして遊んだり、ジャグジーやジェットバスでリラックスもできる。

別府湾の絶景を眺めながらリゾート気分も満喫できる。高い塩分濃度のお湯に浮遊できる「フロートヒーリングバス」、温泉泥を使った「ファンゴセラピー」、約30種類の世界の塩を選べる「ソルティサウナ」、夜は水と光と音の噴水アート。水と光と音が織りなす幻想的な噴水ショーを上演。「棚湯」にも入浴できる。

■ザ アクアガーデン 入場料金（棚湯とセット・塩付き）※外来利用の場合
【5/5～7/31までの料金】
「ザ アクアガーデン（塩付き）」&「大展望露天風呂　棚湯」利用
平日 大人(中学生以上) 1500円 小人(4才～小学生) 900円
土・日・祝日大人（中学生以上） 2000円 小人(4才～小学生) 1200円
4/29・30・5/3・4（特別料金）大人(中学生以上) 2500円 小人(4才～小学生) 1500円
ファンゴセラピー［泥代］1000円　レンタル水着 400円
営業時間：10:00~22:00（最終入場 21:30）

ミシュラン3つ星の温泉「ひょうたん温泉」

ひょうたん温泉は、ミシュラン3つ星の温泉施設。創業は大正11年。
瀧湯、露天風呂、蒸し湯、歩行湯、岩風呂、桧風呂、砂湯などここ一ケ所で『様々な入浴法が楽しめる。家族風呂（貸切風呂）もある。
別府市鉄輪159-2
TEL：0977-66-0527
営業時間 午前9時～翌午前1時
年中無休
■料金：（午前9時～午後6時）大人700円／小学生300円／幼児(4～6歳)200円
（午後6時～翌午前1時）大人550円
小学生150円幼児(4～6歳)100円
家族風呂1時間（大人3名まで）2,000円
砂湯利用料300 円
詳細はhttp://www.hyotan-onsen.com/

瀧湯

砂掛けマイスター誕生！ 別府海浜砂湯

別府市上人ケ浜の別府海浜砂湯に、砂湯温泉の魅力をPRする「砂掛けマイスター」が誕生した。砂掛けマイスター第1号の井村節子さんの楽しいお話を聞きながら、楽しく砂湯に入浴できる。

別府海浜砂湯はミシュランの2つ星。

亀川温泉【別府海岸砂湯】
別府市上人ヶ浜
入浴料：1000円（浴衣付き）
■4月～10月　8時30分～17時（まで受付）
■11月～3月　9時～16時（まで受付）
第4水曜日休み

井村節子さん

別府海岸砂湯

旅館ホテルに泊まろう

別府を満喫するなら旅館・ホテルに泊まろう。例えば別府湾を望む花菱ホテルの浴場からは、別府湾、高崎山、夜は夜景が楽しめる。タイミングがあえば別府湾からのぼる朝日を浴びながら温泉を楽しめる。泉質は塩化物泉。

大浴場の福の湯と幸の湯、展望露天風呂の星の湯と月の湯がある。露天風呂付きの客室も4室。大浴場と露天風呂は日帰り入浴も可能（500円）。

花菱ホテルの露天風呂付き客室

地獄蒸し工房鉄輪

温泉蒸気を使った料理「地獄蒸し」を体験できる観光施設「地獄蒸し工房鉄輪」が古くから湯治場として栄えた鉄輪温泉のメインストリート「いでゆ坂」沿いにある。「地獄蒸し」は、約100度の温泉蒸気で食材を一気に蒸し上げる料理法。食材は、湯治客向けの商店で、鮮魚や野菜などを購入して持ち込む。調理も常駐スタッフがいるので、初めての人でも安心。蒸し釜は15基で、利用料は30分以内800円。食事・休憩スペースのほか、足湯と足蒸しの施設も併設している。

●住所：〒874-0845 大分県別府市風呂本５組
●営業時間：09:00 ～ 21：00（毎月第３水曜定休）
●電話：0977-66-3775
●料金：地獄蒸し釜基本使用料（30 分以内）・・・500 円
●※施設入館料、足蒸し、足湯は無料

地獄蒸し工房鉄輪の内部 ▶

おすすめ別府ご当地B級グルメ 現在スタンプラリー準備中!!

別府冷麺

別府冷麺の麺は、太目で弾力のあるモチモチとした麺と、中細麺で喉越しの良いツルツルした麺の二系統に大別される。共通しているのは和風ダシをベースにしたスープが多いこと。

とり天

「とり天」は別府や大分地域では、どこでもあるメジャーなメニューで、発祥は昭和のはじめ、別府市の東洋軒というレストラン。 とり天の言葉の起こりは、船来料理(中華+西洋)レストランでとり天発祥の店「東洋軒」での、ホールと厨房間の注文の際の言葉として生まれたと言われている。

おすすめ別府スィーツ 地獄蒸し焼きプリン

別府市民によるアンケートで、別府の名物スイーツを調査したところ圧倒的に票を集めたのが温泉蒸気を利用した地獄蒸しプリン。

交通アクセス 熊本 別府

飛行機でのアクセス

鉄道・自動車・フェリーでのアクセス

九州観光ゴールデンコース

九州の定番観光コースは、阿蘇と別府。ルートの途中にある、別府ロープウェイ、湯布院や九重を観光し、やまなみハイウェイを通って阿蘇に入るのはゴールデンルートで、逆向きも当然人気コースとなっている。

ロープウェイもおすすめ

別府ロープウェイは、標高503mの高原駅から1300mの鶴見山上駅まで約10分の空中散歩。西日本最大級101名乗りの大型ゴンドラからは別府湾が一望できる。さらに、鶴見山上駅は徒歩で頂上に登ることができ、360度の大パノラマを見学できる。大人（中学生含む）1400円 小人（4才以上）700円。

11月まではナイター営業日もあり、ナイター時のぼりは20:40、くだり21:20が最終。ナイター営業日は要確認。

鶴見山上からの眺望

■問い合わせ先／別府ロープウェイ（0977-22-2278）

メモリアル号で行く 別府湾 海の散歩（予約制）

かつては日本の海道と言われた瀬戸内海、九州の玄関口といわれた旧別府港（楠港）周辺と別府のまちなみを船上から楽しむ。
ガイドは別府八湯ウォークの名物ガイドの河村建一さん。
出発時間　さわやかクルーズ／午前10時　ナイト・クルーズ／午後7時
集合場所 楠港・ゆめタウンの東側（海側）中央出口
所要時間 1時間
費用 1人 2000円（3名以上の料金）
詳しくは、ふるさと会TEL: 090-8832-5608（河村）

船上から望む別府の街並み

九州新幹線全線開業
新大阪～熊本 直通運転 最速2時間59分
熊本県観光総合サイト　http://kumanago.jp/
(社)熊本県観光連盟　TEL096-382-2660
熊本県観光課　TEL096-333-2335
熊本県東京事務所（銀座熊本館）　TEL03-3572-5022
熊本県大阪事務所　TEL06-6344-3883
熊本県福岡事務所　TEL092-737-1313

社団法人 別府市観光協会
〒874-8511 大分県別府市上野口町1番15号 TEL.0977-24-2828
http://www.beppu-navi.jp
別府八湯ウォーク 「別府八湯ウォーク」は、地元住民ボランティアガイドが歩きながら案内するウォーキングツアー。地元住民の別府のおすすめスポットの解説が楽しい。実施日時、コース、料金など詳しくは
http://walk.beppu-navi.jp